

平成29年度子ども議会(小学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
1	1	深谷西小学校	高齢者と子供の関係について	私たちは、5年生の時にお年寄りの方々にお花とお手紙をプレゼントし、そのお礼に、お手紙をいただきました。今まで、お年寄りの方と交流することはあまりなかったのですが、とてもうれしかったです。 今年も、5年生がこの活動をしたいと思います。そこで、私たち小学生が、お年寄りの方々と交流を進めるために、深谷市では他に、どのようなことを行っていますか。また、どんな予定がありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の心を育むために、全小学校で「まごころ訪問」を実施し、高齢者の喜ぶ声がたくさん学校に届いていると聞いています。 ・社会福祉協議会が中心となり、「福祉の心を育む交流事業」として高齢者が入所している施設と学校で相互交流が図られています。 ・社会福祉協議会が中心となり、一人暮らしの高齢者に小・中学生による年賀状送付を行っており、高齢者の方に喜ばれていると聞いています。 ・社会福祉協議会が行う夏休み体験ボランティア事業では、高齢者が入所している施設でボランティア活動する子供たちを募集しています。 ・深谷市では、老人クラブの高齢者の方々が小学生や様々な年代の方と交流する事業を支援しています。 ・これらの取り組みに積極的に参加して高齢者との交流を深め、多くの高齢者の方を笑顔にして頂きたい。 	長寿福祉課	福祉健康部長	ひとり暮らしではない高齢者とのふれあいに関する取り組みはありますか。	例えば、老人クラブが行っている昔の遊び交流会や公民館などが行っている世代間交流事業などは、ひとり暮らしに限らず、地域の高齢者とのふれあい事業となっていますので、是非参加してください。
2	2	常盤小学校	深谷市の観光PRについて	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷を訪れる方々に楽しんでもらえるよう、スタンプラリーなどを入れた観光マップを作成していくとよいのではないかと。 ・より多くの方に深谷市を知ってもらうために、何か予定はありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、深谷市を訪れる方々に楽しんでもらうため、「観光ガイドマップ」や「散策マップ」、「渋沢栄一翁と論語の里パンフレット」や「煮ほうとうの食べ歩きマップ」などを作成しています。 ・道の駅はなぞの「ふっかちゃんミュージアム」がオープンし、新たな観光名所となっています。 ・今後の予定として、より多くの方々に深谷を知ってもらうため、市の魅力を再発見し、イメージを向上させるものすべてを「ふかやブランド」として、市内外に情報を発信する事業も計画しています。 ・スタンプラリーを取り入れた観光ガイドマップは良いアイデアなので、参考にさせていただきます。 ・今後も積極的に情報発信してまいります。 	商工振興課	産業振興部長	深谷市を広めていくというお答えでしたが、詳しくは、どのような紹介の仕方がありますか。	深谷市は都心から一時間ちょっとで来てもらうことが出来ます。また、ネギやブロッコリー、トウモロコシなどの農産物のほか、渋沢栄一翁関連施設やアクアパラダイス・パティオ、ふかや緑の王国などの観光施設など、たくさんの魅力がある街です。しかし、それらの魅力を知ってもらえないと来てもらうことはできませんので、色々なメディアを通じてPRしていきます。
3	3	八基小学校	農村部を活性化させる街づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの住んでいる八基地区には、青淵公園があります。放課後や休みの日に友達や家族と一緒に訪れて安全に遊ぶことのできる大好きな公園です。 ・また、私たちの八基小学校では毎月全校児童が手分けをして青淵公園に出かけていき、先生方や地域の方達と協力して、清掃活動を行っています。青淵公園は私たちや地域の方達と大切にし、とても誇りに思っている公園です。 ・しかし、遊んでいて感じることは公園が東西に長く、日かげで休憩できる場所が両端に集中しているため、他の地域から遊びに来た人たちは折角広い公園なのに、ほんの一部でしか遊んでいないようです。また、晴れて暑い日などは遊んでいる人や散歩をしている人もあまりなく、少し寂しい公園になっています。 ・今後、私たちはふるさとである八基地域にたくさんの人を集め、たくさんの人でにぎわう青淵公園にするためには八基地区の更なる活性化が必要だと考えます。私たちは未来の八基を活性化していくために、ふるさとを大切にしたい学習も行っていますが、深谷市では八基地区のような農村部を活性化させるために、どのような街作りを考えているか聞かせてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青淵公園の中央部は、調整池になっており、日かげのある休憩施設などは設置されていません。渋沢栄一記念館があるのでそちらで休憩をとっていただきたい。 ・八基地区及びその周辺には、青淵公園のほか、旧渋沢邸「中の家」など歴史的にも重要なものが残されています。 ・市としても、こうした魅力を市民や市外の方に知ってもらうことが八基地域の活性化につながるかと考えています。 ・市では「渋沢栄一翁と論語の里整備活用計画」を作り、八基地域の「歴史・文化を活かしたまちづくり」を進めています。 ・また、「上武絹の道」の取組により、八基地区に観光客を呼び込む取組も始めています。 ・今後もこうした取組を進め、八基地区の活性化について、みなさんと一緒に考え、実践、実現していきたい。 	企画課	企画財政部長	環境を良くするとのお答えでしたが、詳しくは、どのようなことをするのですか。	「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画にある「中の家」や「尾高惇忠生家」などの施設を活用しやすくなるよう改修し、青淵公園もイベント等に活用していきます。また、市内の観光施設として、ホフマン輪窯やアクアパラダイス・パティオ、ふかや緑の王国、花園IC拠点などを有機的に結び付け、市内を回遊できるようにしていきます。さらに、八基地区を含む北部地域は農業も盛んであるため、農業ともコラボレーションできればと考えています。そのために、小中学生を含め、地域、市民との協働で盛り上げて行きたいと考えています。
4	4	上柴西小学校	上柴地区の公園について	<ul style="list-style-type: none"> ・上柴地区の公園は木が茂り、古い遊具が多く、暗い印象を受ける場所が多いです。 ・公園の遊具を新しくする計画はありますか。 ・公園の樹木や草花をどれくらいの時期で手入れしていますか。 ・子供が行きたくなくなるような明るい雰囲気のある公園を増やし近所の方や大人の目が届く、安全な公園を作ってほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上柴地区には18の公園があり、開設後30年から40年は経っているため、樹木も成長し遊具の老朽化も進んでいます。 ・公園の遊具については遊具の安全点検結果や利用状況を基に更新計画を立てていきます。 ・公園内の木の剪定や除草については毎年、定期的に行っています。 ・現在、公園内の樹木のバランスを考慮しながら伐採を実施し明るい公園作りをしています。 	公園緑地課	都市整備部長	—	—
5	5	上柴東小学校	小学生の登下校の安全と放課後の安全について	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路に見通しの悪い曲がり角や交通量の多い交差点もあり、安全な登下校のためには誰もが交通ルールを守ることが大切です。 ・小学生だけでなく市民が安全に暮らせるような取り組みをお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の保育園や幼稚園、小中学校などで交通安全教室や高齢者を対象とした交通安全講習会等を行う他、交通安全運動期間に合わせ、警察署をはじめ交通安全協会、交通安全母の会、その他関係機関により、道路利用者の方々へ街頭等での交通安全キャンペーン等を行い、交通安全の教育、啓発を行っています。 	道路管理課	都市整備部長	—	—
6	6	豊里小学校	さらに安心・安全な深谷市にするための街灯設置状況について	市内には、夜間、周りが見えなくなるほど暗い道が多くあり、転倒や不審者といった危険があります。街灯を増設することにより、事故や事件を防止できるのではないのでしょうか？	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、夜間、歩行者などの利用が多い道路や通学路、防犯上必要と思われる個所などを優先し、交通事故防止や防犯を目的に設置しています。 ・市としても、少しでも多く設置したいが、街灯を増やすことは、電気料金や修理等維持管理の負担も大きくなる他、農作物への影響等、新規設置については十分な検討が必要です。 ・設置については、自治会を通じて市へ要望していただくこととなるので、家族や学校にも相談し、自治会へ話してください。 	道路管理課	都市整備部長	—	—
7	7	岡部小学校	コスモス街道を季節の花でいっぱいにしたいについて	<ul style="list-style-type: none"> ・コスモス街道に、コスモス以外にも四季の花が咲くとにぎやかになると思います。 ・学校でプランターなどで花を育てコスモス街道に運んだり、直接苗を植えに行ったりしてはどうですか。水やりなどの世話も、学校で児童のボランティアを募りたいと思います。 ・多くの方に知ってもらうため、駅などに協力のポスターを貼りたいと思います。 ・学校では、花はなプランで花苗をいただいておりますが、この取り組みを行う場合、苗の提供等の協力をお願いしますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員ご提案の「コスモス街道を季節の花でいっぱいにしたい。」を支援する制度として、アダプト制度というものがあります。 ・これは、道路や公園などを市民、学校、事業者の皆さんが一定区域の美化、緑化、清掃活動を行い、市がその活動を支援するというもので、地域の美化活動を行う団体に対して、市が軍手や清掃用具などを支給する制度です。 ・花はなプランでは年2回、アダプト団体へは年1回花苗を提供しています。 ・アダプト団体は、花植えだけでなく水やりや除草作業など、月に数回の活動を行って、地域の環境美化に努めています。 ・市も支援したいので、お友達と話し合い前向きに考えていただきたい。 	ガーデニングふかや推進室	協働推進部長	苗の提供を希望する場合、受け取り方法はどのようになりますか。また、駅にポスターを掲示してもらうには、深谷市の許可が要りますか。	アダプト制度の場合、年1回、秋にパンジーなどの花苗を200株程提供しています。申請をいただければ担当者が学校にお届けします。ポスターの掲示については、市ではなくJRが駅を管理していますので、そちらにお尋ねいただければと思います。アダプト制度にご参加いただければ、市のHPや広報でのPRも可能です。

平成29年度子ども議会(小学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
8	8	榛沢小学校	深谷市の交通事故防止対策について	市内では交通事故が多発し、小学生が車にはねられるということも起きています。事故の多発地点に、信号機やガードレールなどを増設するなどの対策はできないでしょうか？	信号機については、警察が交通量や道路環境などから必要性を判断し設置するものであり、市で設置することはできませんが、要望に基づき、事故発生の危険性の高い場所への設置を警察へ積極的に働きかけていきます。 ガードレールなどの整備については、道路の交通量、環境などについて実態を調査、把握し、人や車などが安全かつ円滑に通ることができるよう、可能な限り対策を行っていきます。	道路管理課	都市整備部長	—	
9	9	本郷小学校	地域の安全について	本郷地区ではPTAや地域の方が防犯パトロールを行っていて安全に登下校できているが、夜間中学生が暗い夜道を歩いている姿を見ると、もっと多くの街灯が必要だと感じます。また、見通しが悪くミラーのないところ、見通しはいいけど車がスピードを出しすぎるところなど、地域の中には安全とは言えないところが存在します。暗い道の防犯や交通安全について市ではどう考え、対策をしているか？また、個人での対策や参考になる情報などがあれば教えていただきたい。	暗い道の対策については街灯の設置が有効です。街灯の設置については6番の村岡議員への回答の通りです。 交通安全対策についてはカーブミラーの設置や路面標示の設置といったハード面のほか、広報や防災無線、ポスター、チラシ、メールで交通安全を呼び掛けたり、小・中学校で交通安全教室を実施したり、高齢者向け自転車教室の開催、街頭キャンペーンなどソフト面の対策を行っています。 道路を通行する際は「止まる・見る・待つ・確かめる」を実践したり、夜間歩出際は反射材やライトなどを身に付けるなど、一人一人が交通安全を意識して実践することが重要です。	道路管理課	都市整備部長	—	
10	10	岡部西小学校	公園に時計を付ける取り組みについて	私が住んでいる岡部には公園がたくさんあります。ですから、放課後や休日に友達と遊ぶときいろいろな公園で遊べます。また、どの公園もきれいでゴミなどが少ないです。そのため気持ちよく遊ぶことができます。 しかし公園には時計がありません。ですから、学校で決められた帰る時こくがわからないこともあります。また、季節によって帰る時こくが変わるので時計がないと不便です。もちろん自分で時計を持っていれば時間が分かりますが、必ずしもそうとは限りません。人によっては家の人と約束した時こくに、帰れないこともあるかもしれません。そこで、公園に時計があるといいと思います。深谷市では、公園に時計をつけるという取り組みはありますか？教えてください。	・市内121の公園は、規模によって、総合公園、近隣公園、街区公園の3種類にわけられています。 ・総合公園、近隣公園は規模が大きく、自宅から離れている人も遊びに来るため、時計が設置されています。 ・街区公園は自宅からすぐに遊びに行ける距離の公園であるため、時計を基本的に設置していません。 ・4月から9月は午後6時に、10月から3月は午後5時に防災行政無線で深谷市歌を放送しているので、1つの目安にしてください。	公園緑地課	都市整備部長	—	
11	11	川本北小学校	学校給食で使っている材料が安いのは何故かについて	毎日の給食が楽しみです。自校式の給食は、とてもおいしいです。食材が値上がりしているのに、安く栄養のあるおいしい給食を食べることができるが、どうやって給食を安く食べられるかを質問します。	・給食費は、ごはん、野菜、肉などの食材を購入するために使われ、そのほか、栄養士さんや調理員さんなど、給食を作る人に係る経費や給食場のガス代や電気代などの運営費はすべて税金で賄われています。 ・天候不良などにより、食材が値上がりすることもあるため、旬の食材を使った献立や、お店を選んで値段が安い食材を購入することで、給食費を安くしています。 ・給食は、おいしいことだけではなく、安全であることも大切です。	教育総務課	教育部長	—	
12	12	川本南小学校	高齢者が快適に暮らせるために行っている取り組みについて	近年では、全国的に高齢者が年々増えてきています。私は去年学校で、高齢者疑似体験をしました。高齢者の視界はとてもせまく、きりがかったようにぼやけていて、見えにくかったです。また車いすでスロープを通ると、思ったよりもスロープが狭く、操作しにくかったです。そこで質問なのですが、深谷市では高齢者が快適にくらせるためにどのような取り組みを行っているのか教えていただけたらと思います。	・深谷市では、高齢者が自由に活動し、生活できる環境を整えていくため、道路や公共施設の段差解消などのバリアフリー化を行っています。 ・高齢者に快適に暮らしていただくため、高齢者配食サービス、緊急通報装置、徘徊者探索システム、安否確認などを行っています。 ・その他にも、介護保険制度では、食事の支度や洗濯、掃除など、身の回りのお世話をするホームヘルプサービスや自宅で生活が困難な方は、施設に入所していただき、施設内で生活していただくサービスもあります。 ・その他にも高齢者に快適に暮らしていただけるよう、たくさんの高齢者向けのサービスを行っています。 ・地域の高齢者が困っていたり、心配なことなど気づいた点がありましたら、市などへ連絡していただくとともに、高齢者をあたたかく見守っていただきたい。	長寿福祉課	福祉健康部長	回答にあった認知症の方の居場所を探す「徘徊者探索システム」は、具体的には、どのように探索できるのですか。例えば、GPSが靴などに搭載されているのでしょうか。	ご質問のとおりGPSを利用しています。外出時、高齢者に端末を身につけていただくことで、ご家族がインターネットなどを利用し、高齢者の外出先を知ることができるサービスです。
13	13	花園小学校	花園アウトレットの建設について	・花園拠点整備事業については、工事が進んでいるように見えず、アウトレットができないかもしれないという話を耳にしますが、アウトレットができるかどうかはいつ決まるのですか。 ・もし、アウトレットができなかった場合、土地を何に使う計画ですか。	・「花園IC拠点整備プロジェクト」は、多くの人に訪れていただき、深谷市をはじめとした県北全体が元気になることを目指す事業です。 ・今年6月からアウトレットモールの建設予定地のすぐ目の前で秩父鉄道の「ふかや花園駅」という新しい駅の工事が始まりました。 ・アウトレットモールの建設工事はもう少し先になりますが、平成32年度にオープンする予定ですので、楽しみにお待ちしておりますようお願いいたします。	産業拠点整備室	産業拠点整備特命監	—	
14	14	明戸小学校	障害のある方々との触れ合い事業について	障害のある方々と、各地区の公民館等で遊んだり、お話をしたりする交流ができれば、将来、障害のある方々と寄り添って生活していけるのではないのでしょうか。障害のある方々と地域の方々との交流事業の開催について、市の考えをお聞きます。	・各地区の公民館などで、障害のある方々と地域の方々との交流事業の開催についてのご意見をいただきましたが、障害のある方の中には、体力的に長時間の外出が困難な方や、地域の方々から障害があることを知られたくない方もいらっしゃいます。このようなことから、各地区の公民館などを会場とする交流事業の開催は、現状では難しいと考えています。 ・深谷市では現在、障害のある方が参加できるイベントとして福祉健康まつりのほか、ふれあいスポーツ大会、心の輪を広げる障害者文化作品展を開催している。交流は、こうした機会に行くこともできますし、また、障害のある方が入所している施設などを訪問して行う方法等もあります。 ・深谷市としても、今後、障害のある方が進んで地域に出かけられる、そんなまちづくりを目指し、さまざまなイベントや、市民の、障害のある方々に対する理解が深められるような事業に取り組んでいきます。	障害福祉課	福祉健康部長	—	

平成29年度子ども議会(小学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
15	15	幡羅小学校	公園の遊具の危険防止について	<p>深谷市ではありませんが、祖母の家の近くで、小さい子が歩道橋の隙間から転落してしまいました。</p> <p>私は、深谷市の歩道橋も気になって、通学路にある歩道橋を見たら、柵には頑丈なパネルがついていたので安心しました。でも、いつも遊んでいる公園の遊具も高い場所の柵に隙間があり、万が一小さい子が落ちたり、挟まったりしたら危ないと感じました。学区内のどの公園を見ても、すべり台の上の柵にすき間があったので、こういう造りなのかな、とも思いましたが、予想もつかない危険があるかもしれないので、心配です。ですから、より安全に遊べるように、すべり台の柵のすき間にも危険防止のパネルやシートなどはつけられないでしょうか？</p>	<p>・市内には121の公園があり、市の職員と公園管理会社による日常点検、年1回の専門家による点検を行っています。不具合のある遊具が発見された場合は、直ちに使用を禁止し、早急に修繕を行っています。</p> <p>・遊具の安全規準は平成20年度に決められました。安全基準では、人が柵のすき間から落ちないように、すき間の幅は10cmより狭くなっています。</p> <p>・今後も、提案いただいた意見も参考にし、遊具点検の専門家と相談の上、安全で安心して誰もが楽しめる公園づくりに努めます。</p>	公園緑地課	都市整備部長	—	
16	16	深谷小学校	深谷市の待機児童の現状とそれに対する取り組みについて	<p>深谷市が待機児童の現状と解決のためにを行っている取組について、将来的に行っていききたい支援も含め知りたいたいです。</p>	<p>・市の待機児童は、以前はいませんでしたが、通える範囲内の保育園に空きがないことによる待機児童数は、平成27年に1人、平成29年に2人となってしまいました。</p> <p>・待機児童を解消するための取組として、平成22年から平成28年の間に新しく保育園を4園、建てるなどして、合計372人の受入定員が増加しました。また、お父さんやお母さんが希望する保育園に多くの子どもを預かってもらえるよう、保育園に協力を呼び掛けて、安心して働くことができる環境づくりをしていきたいと考えています。</p> <p>・市が将来的に行っていききたい支援は、お父さんやお母さんのいろいろな働きかたに対応できるよう、一時預かり保育、病後児保育などを今まで以上に充実を図ってまいります。</p>	保育課	こども未来部長	—	
17	17	桜ヶ丘小学校	歩道橋設置について	<p>歩道橋設置について、桜ヶ丘小学校の前の五差路は、学校へ行くのに、たくさんの児童が通ります。また、その時間帯は、大人の通きん時間でもあり、たくさんの車が通ります。だから、交通事故が多いと言われる地域でもあり、歩道橋をつけたら、交通もスムーズになり、交通事故も少なくなっていくと思います。また、この地域だけでなく、他の地域にも交通事故を減らすために、歩道橋を設置するのはどうでしょうか。</p>	<p>・市では、登校時間に交通指導員の立哨指導や、信号機の歩車分離が既に行われています。</p> <p>・小学校付近は、ゾーン30に指定されている地区です。速度規制、路面標示や交差点の歩道部分への自動車の進入を防ぐための車止めポールを設置などの対策も実施しています。</p> <p>・歩道橋の設置は、高齢者や自転車利用者への影響を考慮する必要があり、建設用地や事業費及び設置後の維持管理費の確保を要するため、総合的に考えると歩道橋の設置は困難です。</p> <p>・要望箇所は交通量が多く、また登下校の際に児童が多く通行する交差点です。今後、安全対策の検討をし、安心・安全に通学できる歩行空間を確保していきます。</p>	道路河川課	都市整備部長	—	
18	18	大寄小学校	事故を減らすための対策について	<p>通学路には、カーブミラーやガードレールがなくて危ない所や、街灯がなくて暗い道があります。安全な登下校のためには、事前に身近にひそむ危険を考慮することが大切であり、カーブミラーやガードレール、街灯の設置が必要です。</p> <p>今後の市のカーブミラーやガードレール、街灯などの設置計画について教えていただきたい。</p>	<p>通学路整備計画に基づき、カーブミラーやガードレール、街灯などを設置しています。今後も安全な通学路を確保するため、設置を進めるので、通学路に危険な場所がありましたら、まずは、ご家族の方や学校に相談していただきますよう、よろしく願いいたします。</p>	道路管理課	都市整備部長	—	
19	19	藤沢小学校	こども医療費について	<p>・深谷市は、現在中学3年生まで病院の窓口でお金を払わずに済んでいます。</p> <p>・他県では、横浜市は6年生、仙台市では小学3年生までということでした。</p> <p>・両親も中学3年生まで無料なのは、ありがたいと言っています。今度、高校生まで伸びると「広報」で見ました。高校生までのびることは、私もうれしいです。</p> <p>・そこで、質問します。深谷市では、どうして高校生まで伸ばそうと思ったのか教えてください。</p>	<p>・小学校に上がる前の子どもは2割、小学生以上の子どもは、3割の医療費がかかります。</p> <p>・埼玉県の制度で小学校に上がる前までの子どもの医療費を無料にしています。さらに県内のすべての市町村の制度で、中学3年生までを無料にしています。</p> <p>・深谷市でも、平成22年10月から入院を中学3年生まで拡大し、平成24年10月からは入院・通院とも中学3年生までを対象にしました。</p> <p>・今後は、さらに子どものいる家庭を支援し、深谷市を子育てしやすいまちにしていくため、今年10月から高校生まで拡大します。</p> <p>・こども医療費を無料にすることにより、より多くの子育て家庭を支援できるように、高校生まで拡大します。</p>	こども青少年課	こども未来部長	—	